Akiruno Gakuen
学校だより
東京都立あきる野学園
令和８年１０月２日（金）
第７号
30th ANNIVERSARY

学び広がる秋

校長　　緒方　直彦

朝夕の風に秋の気配を感じる季節となりました。日中はまだ暑さが残るものの、校内の木々も少しずつ色づき始め、子供たちはさわやかな秋空の下で元気に学習や活動に取り組んでいます。

さて、「読書の秋」と言われるように、秋は落ち着いて本に親しむのに最適な季節です。本との出会いは、新しい知識を得るだけでなく、さまざまな人の思いや生き方に触れ、自分の世界を広げる機会となります。本校でも、図書室の利用や読み聞かせ、授業での読書活動を通して、子供たちが本に親しむ機会を大切にしています。短い時間でも本を開き、物語の世界を楽しんだり、興味のあることを調べたりすることで、一人一人の豊かな心や学ぶ力が育まれることを願っています。

また、１０ 月は修学旅行を予定しています。修学旅行は、日頃の学習の成果を生かしながら、仲間とともに新しい場所や文化に触れ、多くの経験を積む貴重な機会です。訪問先での見学や体験活動はもちろん、友達と協力して行動することや、集団生活の中で相手を思いやることも大切な学びとなります。子供たちにとって心に残る思い出となるよう、安全を第一に準備を進めてまいります。

実りの秋は、学びの秋でもあります。一人一人の子供たちが、自分らしく挑戦し、成長を実感できる毎日となるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き本校の教育活動への御理解と御協力をお願いいたします。

２学期を迎えて

副校長　齋藤　直樹

９ 月に入ってからは雨の日が続き、朝夕は涼しくなってまいりました。季節の移り変わりを実感しています。また、世間ではさまざまな感染症が流行し始めております。本校でも手洗いや換気などの基本的な感染症対策を継続しながら、子供たちが安心して学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

さて、今年度のプール学習は９ 月で終了となりました。今年は例年になく寒く、この時期になると気温や水温が下がり、入れない日であったり、また、寒さを感じながら入ることが多くありました。しかしながら、それぞれが目標をもって取り組み、水に親しみながら多くの経験を積むことができました。保護者の皆様には、健康観察や持ち物の準備などに御協力いただき、ありがとうございました。

また、本校では今年度から新たな取組として「あきスポウイーク」を実施します。これまでのような行事中心ではなく、普段の授業で取り組んでいる体育学習を中心に保護者の皆様へ公開し、子供たちの日頃の学びや成長の様子を参観していただく機会とします。仲間と協力する姿、自分の力を発揮しようと挑戦する姿、できるようになったことを喜ぶ姿など、一人一人のよさが輝く場面をぜひ御覧いただければと思います。

大切な「自分で決める」ということ　進路指導部

今年も多くの実習先や各ご家庭の協力のもと、両部門高等部生徒の就業体験や現場実習が行われています。実際の場で働く経験のできるこの学習は、生徒自身が進路を選ぶためにとても大切なものです。実際にその場に行き、その場所の人たちと実際に働いたり、活動したりすることは、卒後の具体的なイメージをもつために重要だからです。そして、学校は３年間の実習時の様子（仕事面・生活面）を踏まえ、実習後には本人・ご家族からの意向もうかがい、実習で改善すべき課題が提示されたときには、実習後の取り組みや改善状況を加味して、進路の希望実現を目指します。さらに進路先からの評価（企業では採用選考結果、福祉サービス事業所の場合は通所合意）を経て、進路は決定します。

この進路決定のプロセスで一番大切となるのは「本人の意思」です。18 歳以降の本人と長く・長く関わることになる進路先の皆様は、この「本人の意思」をとても・とても大切に考えられます。それは「自分で決め」た進路であればあるほど、卒業後安定して働き続けている方が多いというこれまでの蓄積があるからだと言えます。改めて、児童・生徒が自分の意思を表明し、それが実現される経験を（進路決定の場面だけではなく）積み上げる事。周囲の支援者が児童・生徒の意思の伝え方について、合意と共有をしている事が大切だと考えています。でも、一度決めたことが絶対というわけではありません。ちょっと失敗しての修正などの多少の遠回りも認めつつ、大切な「自分で決める」経験を積み重ねてほしいと願っています。

もしもの災害に備えて―消防署等と連携した実践的な訓練　生活指導部

いつ起こるか分からない災害から子供たちの命を守るためには、日頃からの備えと、学校・家庭・地域の連携が欠かせません。一人一人が災害時に適切に行動できる力を高めるため、秋川消防署をはじめとする地域関係機関と連携し、教職員を対象とした自衛消防訓練及び教職員と保護者を対象とした、防災講演会を実施しました。

自衛消防訓練では、学校で起こり得る危機的な状況を想定した卓上訓練を行い、情報収集や意思決定、役割分担など、発災直後の対応について確認しました。また、屋内消火栓や消火器の操作方法を実際に学び、初期消火に必要な知識と技能を深めました。

防災講演会では、あきる野地域を拠点に全国で活動する一般社団法人消防救助技術開発から講師をお招きし、災害時の具体的な対応についてお話しいただきました。特に災害用トイレについては、断水時でも衛生的な環境を維持するための水分凝固剤を実際に使用し、その効果や扱い方を体験的に学びました。

今後も地域の関係機関や保護者の皆様と連携し、危機管理マニュアルや避難計画、教職員の役割分担を見直しながら、児童・生徒の命と安全を守る取組を充実させてまいります。

10 月 8 日は、高等部 1 年生対象の地域関係機関と連携した防災訓練が行われます。

東京都教育の日

毎年 11 月の第1土曜日は『東京都教育の日』

東京都教育委員会は、時代を担う子供たちの教育について、都民全体で推進し、都における教育の充実と発展を図るため、毎年 11 月の第1土曜日を「東京都教育の日」としています。今年度は 11 月2日が「東京都教育の日」となり、10 月から 11 月を「東京都教育の日」推進期間として、「東京都教育の日」の普及・啓発を図ります。

東京都 教育の日

日本一やさしい学校 Act.II
Akiruno Gakuen 30th Anniversary

学校ホームページはこちら